

「関西エナジーソリューションズ(タイランド)社」による
「テイジン(タイランド)社」における熱電供給事業の操業開始について

2021年9月1日

関西電力株式会社

関西エナジーソリューションズ(タイランド)

関西電力株式会社（以下、関西電力）の100%子会社である「関西エナジーソリューションズ(タイランド)社（以下、K-E S T）」および「テイジン(タイランド)社」は、2019年2月にタイ王国のアユタヤ県バンパインにあるテイジン(タイランド)社の衣料・インテリア・自動車向けポリエステル繊維の製造工場において熱電供給事業を実施することに合意しました。（[2019年2月21日 お知らせ済み](#)）。

その後、K-E S Tは、コージェネレーションシステムの建設工事を進めておりましたが、本日、当該システムの営業運転開始により、熱電供給設備の計画設計・調達・施工・燃料調達・保守・運用管理に至るまでの一連の業務を一手に担う「オンサイトサービス」として、熱電供給事業の操業を開始しました。

K-E S Tは、関西電力グループにおいて、エネルギー利用に関するソリューション提案を目的とした初めての海外子会社であり、本プロジェクトはK-E S Tにおける初めての熱電供給事業案件となります。

また、優れた低炭素技術の活用によりタイ王国における温室効果ガスの排出削減を行う本プロジェクトは、環境省の平成30年度「二国間クレジット制度※資金支援事業のうち設備補助事業」に採択されており、年間で約1.8万tのCO₂削減を見込んでいます。

関西電力グループは、日本国内のソリューション提案で培った技術やノウハウを活用し、海外においても、お客さまのエネルギーコストの低減や低炭素化を促進し、エネルギー利用に関するソリューションを提供してまいります。

以上

※二国間クレジット制度（Joint Crediting Mechanism：JCM）とは、優れた低炭素技術やインフラの導入等を通じて開発途上国における温室効果ガスの排出削減を行い、その削減への我が国の貢献を定量的に評価することにより、我が国の温室効果ガス削減目標の達成に活用する制度。

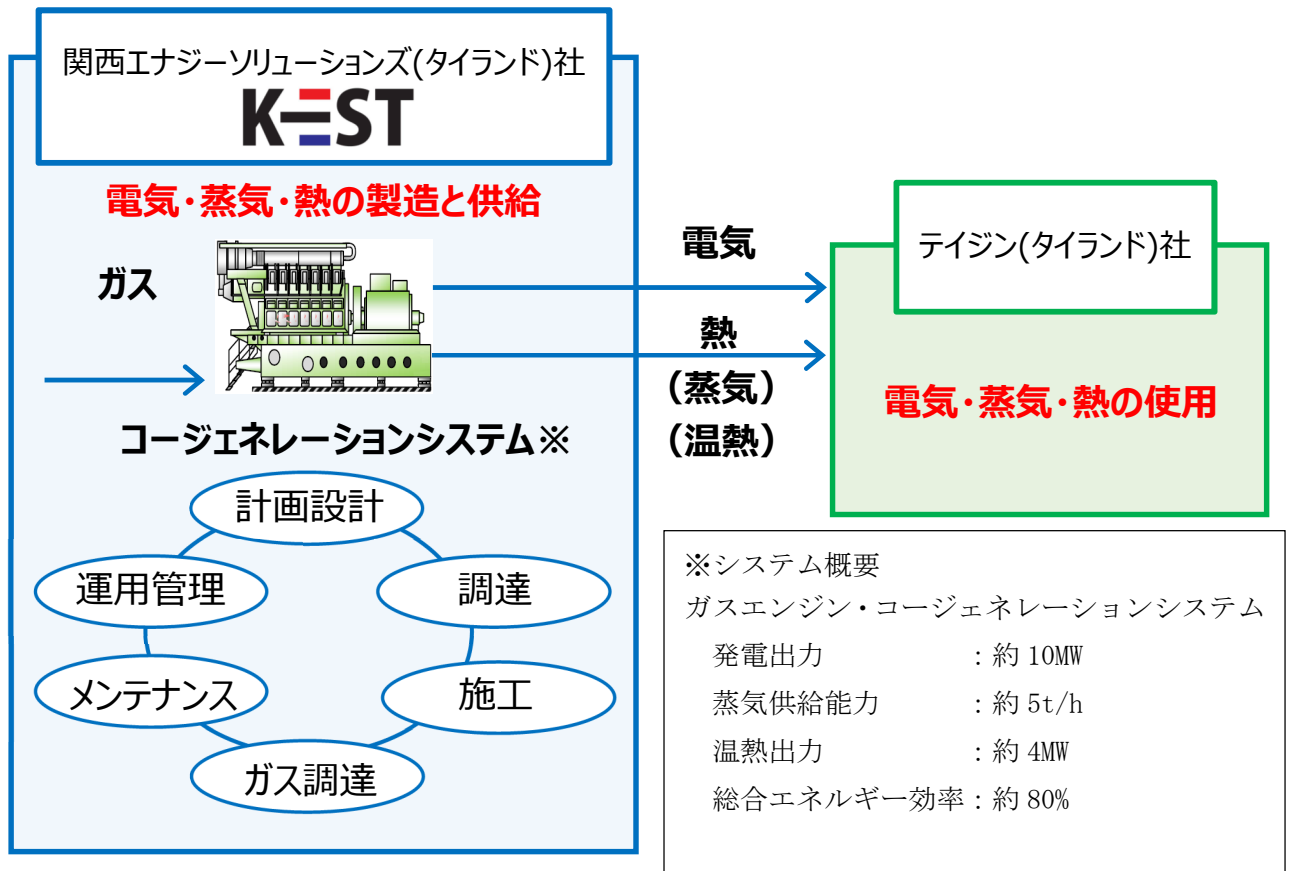
別紙：関西エナジーソリューションズ（タイランド）社およびテイジン(タイランド)社へのコージェネレーションシステムによる熱電供給事業の概要

関西エナジーソリューションズ(タイランド)社および テイジン(タイランド)社へのコージェネレーションシステムによる熱電供給事業の概要

1. 関西エナジーソリューションズ(タイランド)社の概要

- ・社名：Kansai Energy Solutions (Thailand) Co., Ltd.
- ・設立日：2018年8月15日
- ・本社：689 Bhiraj Tower at EmQuartier23rd Floor, Unit 2313
Sukhumvit Rd Klongton Nua, Wattana, Bangkok 10110
- ・出資構成：関西電力100%子会社
- ・代表：Managing Director（常勤）山本 勝久
- ・事業目的：コージェネレーションシステムによる熱電供給
- ・主な業務：○電気、蒸気および熱供給設備の設計、調達、建設および
保守・メンテナンス
○電気、蒸気および熱の製造・販売

2. テイジン(タイランド)社へのコージェネレーションシステムによる 熱電供給事業の概要



3. 関係各社の概要

<関西電力株式会社>

設立日：1951年（昭和26年）5月

代表：取締役代表執行役社長 森本 孝（もりもと たかし）

本社：大阪府大阪市北区中之島3丁目6番16号

主要事業：電気事業、熱供給事業、電気通信事業、ガス供給事業 等

<テイジン(タイランド)社>

社名：Teijin (Thailand) Limited

設立日：1991年（平成3年）10月

代表：President 堀井 哲也（ほりい てつや）

本社：1/1 Moo 3, Tambon Klong Nueng, Amphur Klong Luang,
Pathumthani 12120 Thailand

株主：帝人フロンティア株式会社、Teijin Polyester (Thailand)

主要事業：衣料、インテリア、自動車向けポリエステル長繊維および短繊維の生産・販売